

【警戒レベルに応じた避難情報等】

1. ハザードマップで自宅を確認しておきましょう。



□ 警戒レベル1の「早期注意情報」として、気象庁が発表します。



□ 警戒レベル2の「大雨・洪水・高潮注意報」として、気象庁が発表します。



2. 自宅がある場所に色が塗られていたら「原則として避難」が必要です。

※以下の警戒レベルになった場合、早めに避難しましょう。

警戒レベル3「高齢者等避難」で高齢者等が避難対象となり、町から発令されます。



□ 警戒レベル4「避難指示」で全員避難となり、町から発令されます。



⇒ 「避難」とは「難」を「避」けることです。

3. 災害発生状況では、命を守る行動が必要です。

※以下の警戒レベルになった場合、命を守るために最善の行動をとりましょう。

□警戒レベル5で「緊急安全確保」が町から発令されます。この場合、安全な避難ができず、命に危険が迫っている状況です。町からの発令を待たずに行動をとってください。



□自宅や近くの建物等で直ちに身の安全確保をしましょう。

